

## ■徳島小松島港沖洲ターミナル整備事業起工式

7月30日に徳島小松島港沖洲(外)地区で進める「徳島小松島港沖洲ターミナル整備事業」の起工式が、地元選出国會議員や港湾事業関係者ら約70名の出席により行われました。

本事業は、水深8.5メートル耐震強化岸壁と背後の埠頭用地を整備するものです。複合一貫輸送ターミナルとして、15,000トン級の大型フェリー等が接岸可能となります。

東海・東南海・南海地震等の大規模地震の発生に備えた「緊急物資等の海上輸送能力の強化」、及び四国横断自動車道と長距離フェリーの輸送手段を組み合わせた「効率的な輸送体系の確立」を目指します。

現在、津田地区に寄港しているオーシャン東九フェリー(東京～徳島～北九州)が、輸送能力の向上と、輸送コスト削減に向けた船体の大型化を検討しており、新たなターミナルを利用する予定となっています。

地域経済の活性化に向け、物流ネットワークのさらなる充実強化に取り組んでいきます。

## ■「えひめ防災フォーラム2011」開催案内

3月の東日本大震災の発生を受け、四国では、西日本最大の巨大地震である東南海・南海地震の発生が現実味を帯びて議論されるようになりました。東南海・南海地震は東日本大震災以上の広域災害となり、その被害も数倍になると予想されています。

このような大規模な自然災害に対処するため、愛媛県では昨年度、国・県・20市町そして当センターで構成する愛媛地域防災力研究連携協議会を設立し、5つの課題解決型の研究会を設置し、鋭意、検討が進められています。

この度、これまでの取り組みの一つの成果として、えひめ防災フォーラムが開催されますので、ご案内いたします。

【日 時】平成23年8月24日(水) 13:00～15:30 (12:20～受付開始)

【場 所】愛媛県県民文化会館(ひめぎんホール)真珠の間

【主 催】愛媛大学防災情報研究センター、愛媛地域防災力研究連携協議会

【共 催】国土交通省四国地方整備局、愛媛県

【後 援】四国4大学防災関連研究センター連携協議会、(社)四国建設弘済会、  
NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日  
テレビ、愛媛新聞社(申請中)

【定 員】300名

【プログラム】

1. 開会挨拶 愛媛大学長 柳澤 康信
2. 来賓挨拶 愛媛県知事 中村 時広
3. 基調講演「東日本大震災の教訓と四国における巨大災害への備え」  
国土交通省四国地方整備局長 川崎 正彦
4. フォーラム「地域の責任 企業の責任 行政の責任」  
コーディネーター:愛媛地域防災力研究連携協議会長 矢田部 龍一  
パネリスト:国土交通省四国地方整備局(局長、企画部長)  
愛媛県(県民環境部長、土木部長、教育委員会副教育長)  
県下19市町長
5. 閉会挨拶 愛媛大学社会連携推進機構長 林 和男

<お問い合わせ・申込先>

えひめ防災フォーラム2011参加希望と明記の上、氏名・所属・連絡 先を添えて、  
下記までメール又はファックスにてお申し込み下さい。【8月17日(水)締切】

愛媛大学社会連携支援部社会連携課 社会連携拠点チーム

Mail:kensien@stu.ehime-u.ac.jp

Tel:089-927-8974 ・ Fax:089-927-8820